

令和5年3月 自己評価結果（ドットジュニア 千葉中央 第1教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。
この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R5/11/16～R5/11/26>	事業所の取り組み状況改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R5/12/1～R6/1/31>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・先生が他の事業所に異動があると不安に感じることがあります。 ・人事異動など子どもにとって不安なことがあるとは思いますが、都度ご配慮頂き感謝しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室に対して安心感を持ってもらうようにすべての職員と保護者とで信頼関係構築に努めさせていただきます。 ・お子様方に安心してご利用いただけるよう、職員間でも共有を行い、職員のスキルの向上に努めていきます。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・特別プログラム(季節イベント、長期休み等)は同じ内容を1回だけで無く、2回くらい行ってほしいです。 ・行ったことがない場所へのお出かけ、新しい工作などのプログラムをやってほしいです。 ・他教室との合同プログラムをもっとやってほしいです。 ・キャラクターのプログラムをまたやってほしいです。 ・事業所の全員チームで何か一つの事を成し遂げるような事をやってほしいです。 ・プールや畑、クッキングなどの体験学習を増やしてほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。今後の支援に反映させていただき、新たなお出かけ先やプログラム内容を検討しながらお子様方には様々な経験をしていただきたいと思います。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・満足しています！ ・年齢に合わせた支援を行ってほしいです。 ・大勢いるなかで、我が子の発達にあった支援活動ができていくのか。 ・成長と共に身体も大きくなっているので、室内での活動には工夫が必要になるかなと思う。 ・小さい子との関わりもありがたいが、少し大きい先輩の見本になる存在とも過ごさせたい。 ・成長しても障害がなくなるわけではないから、なるべく長くフォローしてもらえると助かります。 ・年中の時から利用し、長く通わせて頂いておりますので、本人もやったことのあるプログラムなど慣れが出ていることもあると思いますが、その際はうまく促して頂ければと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。少なくとも半年に一回、また必要に応じてモニタリングを実施しています。 ・相談支援事業所など関係機関との連絡調整を行いながら定期的にアセスメントを行い支援計画を作成しています。 ・個別支援計画更新の前に保護者様との面談を行い、ニーズをお聞きしています。ニーズに対応できるような支援内容を検討していきます。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・良くしてもらっています。 ・いつも色々と様子を教えて下さりありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご相談がありましたらいつでも連絡いただければと思います。事業所側と保護者様・関係機関との連携を今後も密に行っていく、多角的かつ包括的な支援が出来るように目指していきます。
	学校との情報共有、連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・相談にのっていただける。成長を共にわかちあえる。子どもの自信がついた。安心できる場となっている。 	
	子どもの発達状況や課題の共通理解	<ul style="list-style-type: none"> ・息子の特性で悩み苦しんできましたが、先生方が息子を褒めてくれることや私の悩みに寄り添ってくれて、心強いです。 	
	相談に対する必要な助言と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・気づいた点があったら積極的に専門知識をもったアドバイスをいただきたいです。 	
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有を含め放課後の活動として本人にとって楽しい場所、安心できる場所になることをさらに願っております。 	
	事業所外の専門機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・どの事業所においても、卒業の目処はいつなのか。 	
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<ul style="list-style-type: none"> ・お友達とのやりとりについても見守りご指導頂ければと思っています。 ・責任者が代わりましたが対応が丁寧で嬉しです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援中の様子は送迎時や支援記録でご報告をさせていただいています。 ・今後もトラブルやケガなどの緊急な場合はお電話やLINEでご報告させていただきます。
	苦情対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の対応は改めて説明を聞きたいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・天災や緊急時の対応については安心感を持っていただけるように適宜アナウンスさせていただきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・コップ、ストロー飲み、着替えなど家だと甘えからなのか、できないことができるようになった。 ・色々な年齢の子供たちと遊んで、言葉も色々覚えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。 ・今後も保護者様に安心してご利用いただけ、お子様方には楽しく過ごしていただける教室運営を目指していきます。
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子の対応に慣れてくれました。 ・小さい子にも目を向けられるようになって嬉しいです。 ・娘が活発になって言葉の発達や理解力がついてきていると思います。 	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙が増え、コミュニケーションのスキルが上がったことです。 ・何に対しても積極的に取り組めるようになったことです。 ・ひらがなや簡単な計算が身についたことです。 ・家庭で行ったことのない場所へ連れて行ってもらい、体験できたことです。 	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって慣れた場所になり、好きなことも理解してくれているので、イキイキ通えている。 ・土曜日の遠くに出掛けるのは楽しそうです。 ・お金の使い方を教えてほしい。 	